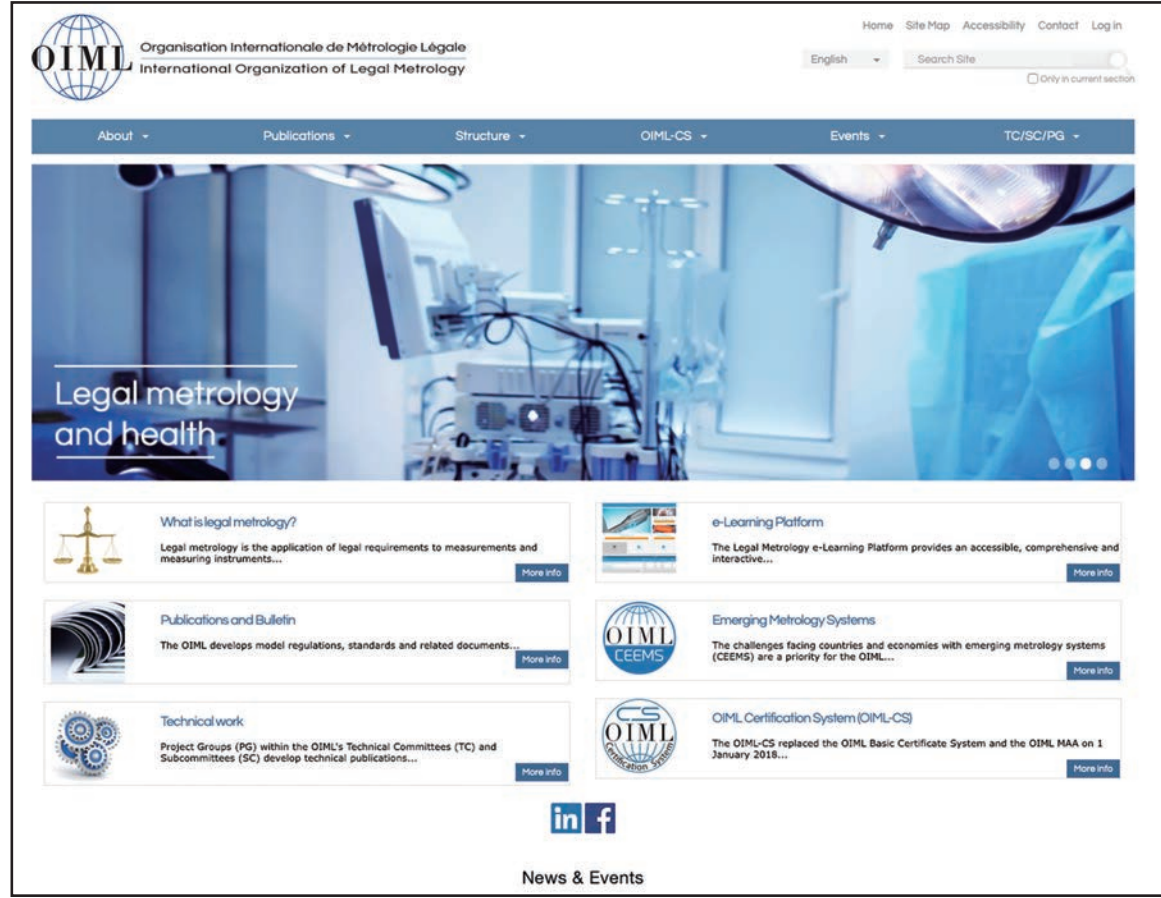


OIML 証明書制度 (OIML-CS)

OIMLとは? (OIML B15:2011 OIML Strategy 戦略プラン)

法定計量手続きの世界的な整合化を推進するために1955年に設立された政府間条約機構である。
2022年6月現在の正加盟国は63カ国、準加盟国は63カ国



●OIMLの行動指針

各経済圏が互いに互換性があり国際的に承認された有効な法定計量インフラストラクチャの整備を可能にすることであり、かつミッションは世界的規模で貿易を促進し、相互信頼を確立し、消費者保護のレベルを一致させられる。

●OIMLの目的

- 1 法定計量当局と産業界が使用するための規格及び関連文書を作成する
- 2 貿易障壁および費用を低減する相互承認システムを提供すること
- 3 測定、認定、標準化及び試験に関する国際機関及びフォーラムの中で法定計量界の利益を代表すること
- 4 世界の法定計量関係者の間で知識と能力の交換を推進し、円滑化すること
- 5 その他の国際計量機関と協力し、健全な法定計量インフラストラクチャによって近代的経済が達成できるという提言に対する認識を高めること
- 6 OIMLがその業務の有効性及び効率性を改善すべき分野を特定すること

OIML-CS (OIML B18:2018 Framework for the OIML Certification System)

OIML勧告の技術要件に基づく計量器の型式に対するOIML計量証明書及びOIML型式評価報告書を発行/登録/使用するための制度である。

OIML-CSは、スキームA又はBから成る認証制度であり、1991年に導入されたOIML基本証明書制度及び、2005年に導入されたOIML相互受入れ取決め(MAA)に置き換わる。

法定計量の対象となる型式評価と計量器の承認を担当する国や地域の機関の作業を促進、加速、調和させる。

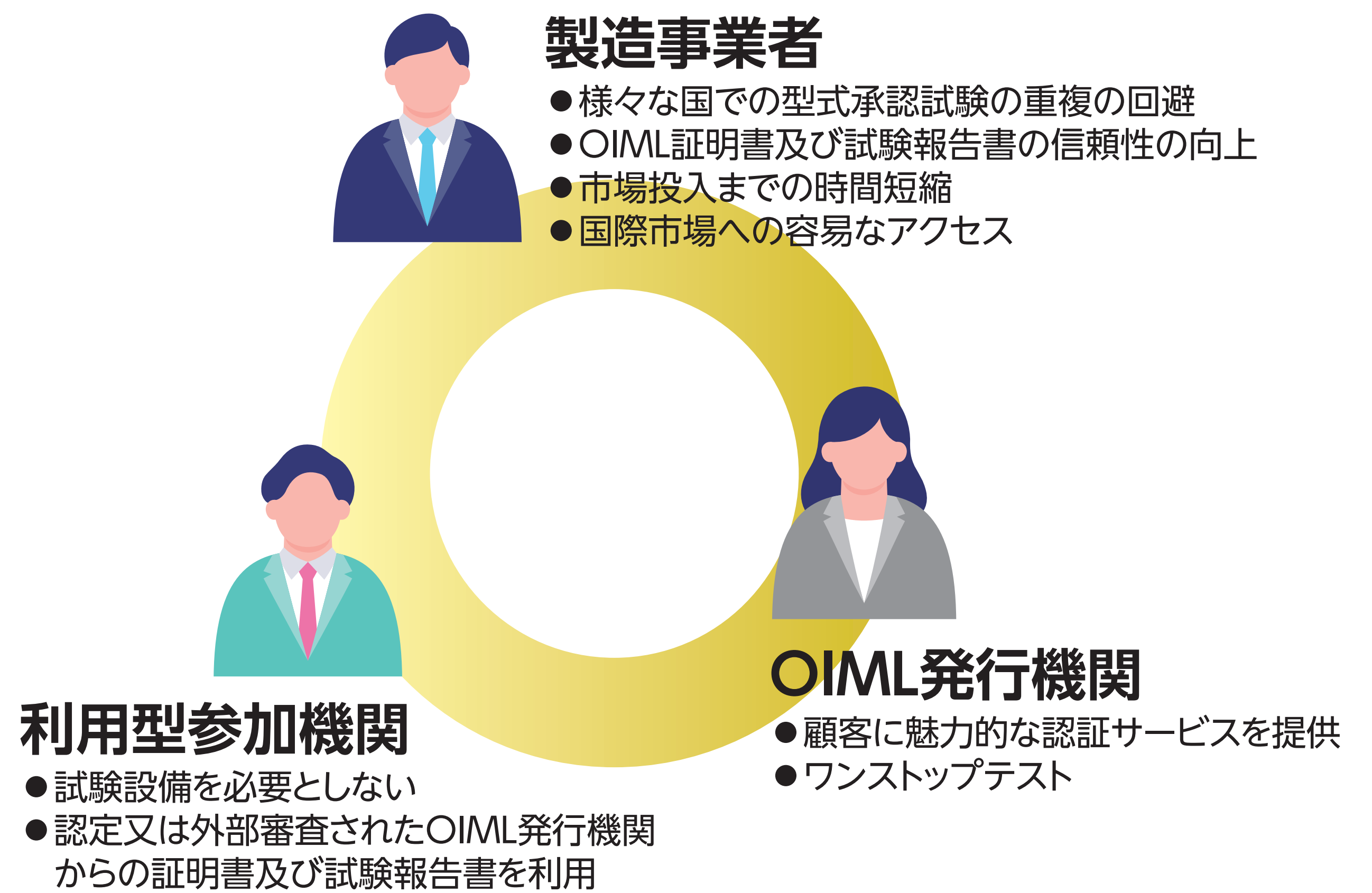
目的

- A 計量器(モジュールを含む)に関する技術基準の国際的な統一、解釈、国や地域機関の作業の促進、調和
- B 型式評価に関する再試験の回避/国際貿易の円滑化を図る
- C 規則及び手順の確立によるOIML加盟国間での相互信頼



OIML-CS 対象範囲

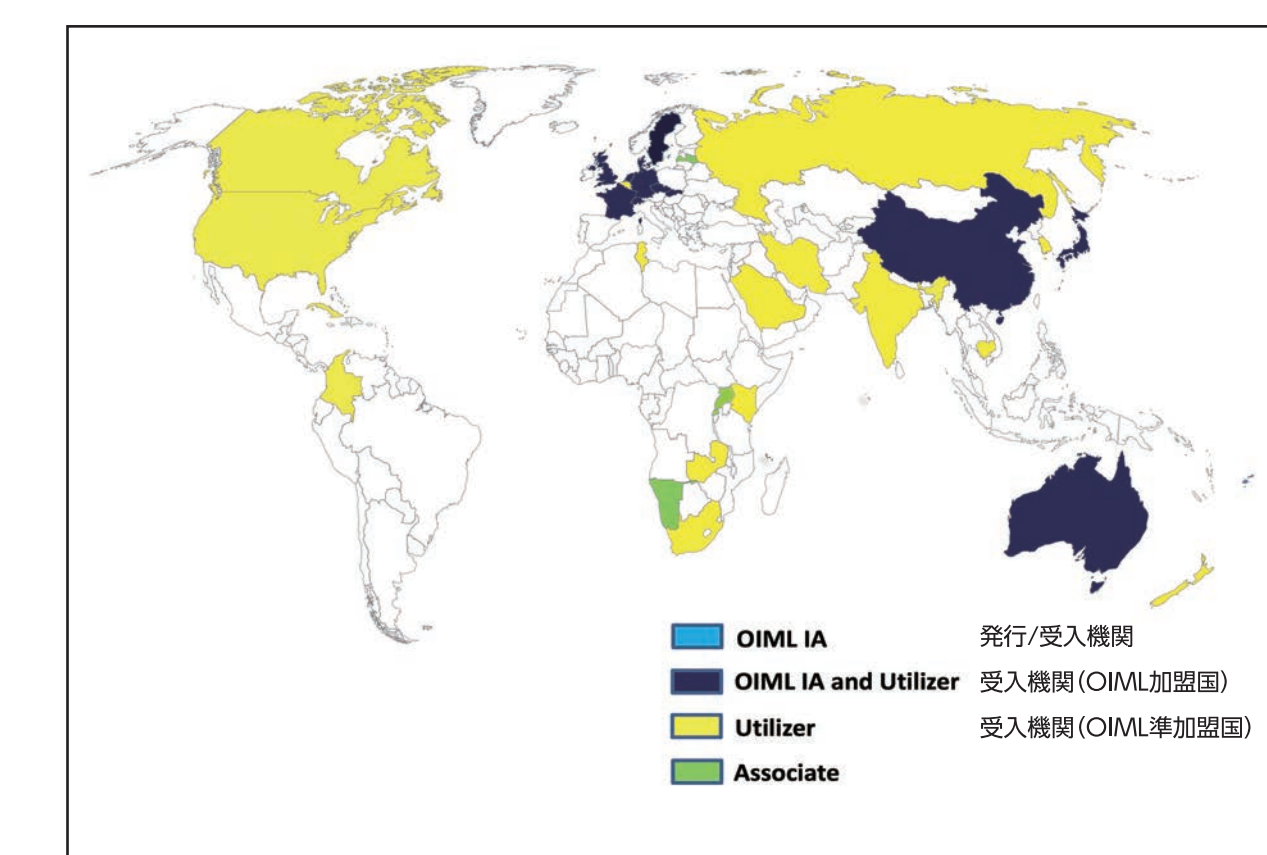
計量器名称	勧告	計量器名称	勧告
タグシーメーター	R21	ホッパースケール	R107
一般使用のための長さ計	R35	重錘型圧力大びん	R110
電力量計	R46	燃料油メーター	R117
水道メーター	R49	超音波オーディオメーター	R122
コンベヤスケール	R50	証拠用呼吸分析器	R126
自動捕捉式はかり	R51	脚力測定器	R128
騒音計	R58	多次元測定器	R129
穀物水分計	R59	ガラス製体温計	R133
ロードセル	R60	自動車用軸重計	R134
充填用自動はかり	R61	皮革面積計	R136
積算熱量計	R75	ガスメーター	R137
非自動はかり	R76	CNG燃料油メーター	R139
低温液体用動的体積計と計量システム	R81	定着型連続式二酸化硫黄測定器	R143
自動液面計	R85	定着型連続式一酸化炭素・窒素酸化物測定器	R144
積分平均形騒音計	R88	眼科医療器具-圧入及び圧平式眼圧計	R145
レンズメーター	R93	穀物及び油脂種子の蛋白質計	R146
自動車排ガス測定器	R99	非観血非自動血圧計	R148
音響校正器	R102	非観血自動血圧計	R149
超音波オーディオメーター	R104	湾曲した滑り台を用いた連続式積算自動はかり	R150
貨車用自動はかり	R106		



OIML 発行機関と利用型参加機関

発行のための資格について

- 試験機関に対しては ISO/IEC 17025「試験所及び校正機関の能力に関する一般要求事項」が要求される
- 発行機関に対しては ISO/IEC 17065「適合性評価-製品、プロセス及びサービスの認証を行う機関に対する要求事項」が適用される



OIML発行機関

- 全世界のメーカーにとってより魅力的であること
- 認定機関またはピアアセスメントによる能力の証明
- 発行機関 ISO/IEC 17065(必須:スキームA)
- 試験機関 ISO/IEC 17025(必須:スキームA)

OIML-CS開始 【2018/1/1】	現在 【2022/4/1】
●日本 ●オランダ ●ドイツ ●デンマーク ●フランス ●中国	●日本 ●オランダ ●ドイツ ●デンマーク ●フランス ●中国 ●イギリス ●スロバキア ●スイス ●オーストラリア ●スウェーデン

OIML受入機関

- 国際レベルでの証明書の受け入れ(すべての加盟国および準加盟国)
- 試験設備を必要としない

OIML-CS開始 【2018/1/1】	現在 【2022/7/1】
●オーストラリア ●ベルギー ●カンボジア ●コロンビア ●キューバ ●デンマーク ●フランス ●ドイツ ●日本	●ラトビア ●オランダ ●ニュージーランド ●中国 ●スロバキア ●スイス ●イギリス ●アメリカ ●オーストラリア ●ベルギー ●カンボジア ●コロンビア ●キューバ ●デンマーク ●フランス ●ドイツ ●日本 ●ラトビア ●オランダ ●ニュージーランド ●中国 ●スロバキア ●スイス ●イギリス ●アメリカ ●韓国 ●ナミビア ●ロシア ●ルワンダ ●サウジアラビア ●スウェーデン ●チュニジア ●ウガンダ ●南アフリカ ●ザンビア ●カナダ ●チェコ ●インド ●イラン ●ケニア ●キリバス

工学計測標準研究部門
計量標準普及センター 法定計量管理室

連絡先 nmij-houtei-info-ml@aist.go.jp

